

05N026_KEY(1)+CBDCA(1)+nab-PTX(1・8・15) 3週毎

Pembrolizumab (Day 1) + CBDCA (Day 1) + nab-PTX (Day 1・8・15) 3週毎 4コース

◆ _____月_____日(Day1)から_____コース実施。 (外来で実施 ・ 入院で実施)

◆免疫チェックポイント阻害薬カンファレンス前検査はすべて実施しましたか? → (はい ・ いいえ)

◆検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [基準量]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 アプレピタントCap	125mg(Day1) 80mg(Day2-3)	po / 分1		●	●	●				
2 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
3 生食注 (100mL) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200 mg [200mg/body]	div / 30min		○						
4 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
5 グラニセトロン点滴3mgバッグ デカドロン注射液1. 65mg	1 袋 3 A	div(側管) / 15min		●						
6 生食注 (100mL) デカドロン注射液1. 65mg	1 瓶 4 A	div(メイン) / 15min								● Day 8 / Day 15
7 生食注 (50mL)	1 瓶	div(側管) / フラッシュ		●						● Day 8 / Day 15 ※8・15はメインルートを使用
8 生食注 (50mL) アブラキサン点滴静注	1 瓶 _____ mg [100mg/m ²]	div(側管) / 30min		○						○ Day 8 / Day 15 ※8・15はメインルートを使用
9 生食注 (50mL)	1 瓶	div(側管) / フラッシュ		●						
10 ブドウ糖注 5% (250mL) カルボプラチン注	1 袋 _____ mg [AUC 6]	div(側管) / 1hr		○						
11 生食注 (50mL)	1 瓶	div(側管) / フラッシュ		●						● Day 8 / Day 15 ※8・15はメインルートを使用

- ・キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2～0.22 μ m)を使用すること。
- ・キイトルーダ注の希釈後濃度は、1～10mg/mLとなること。
- ・アブラキサン注はフィルターを使用しないこと。
- ・特定生物由来製品(アブラキサン)説明書を発行して、患者へ説明すること。